

# 第18回高専シンポジウム in 仙台 参加報告

技術第3班 矢作 友弘

## 1. はじめに

平成25年1月26日に高専シンポジウムが仙台高専（名取キャンパス）で開催された。高専シンポジウムは平成7年度から毎年開催され、今年度で第18回となった。このシンポジウムには、全国各地の高等専門学校・技術科学大学の教員・研究生が多く参加して、日頃の研究成果を発表している。

今回私は、他高専との交流・情報収集のため、および研究支援をしている研究室のポスター発表のために本シンポジウムに参加した。

## 2. 開催プログラム

日程：平成25年1月26日

主催：高専シンポジウム協議会  
仙台高等専門学校

開会場：仙台高等専門学校名取キャンパス

### 開催プログラム

○一般講演（研究発表 395 件）

【口頭発表(265 件)】

【ポスター発表(130 件)】

【分野】 材料・化学・生物・機械・電気・  
情報・通信・建築・土木・環境・  
工学教育・その他

○特別企画

- ・仙台高専産学連携振興会主催  
技術講演会  
東北大学 教授 千葉晶彦 氏  
「電子ビーム積層造形法による  
金属系部材の創製」

## 3. 参加所感

【口頭発表】

私は材料と化学の分野の発表を聴講した。

口頭発表は、発表時間7分が質疑応答2分と非常に短かった。限られた時間の中で、一つ一つの研究の細部まで理解することは難しかったが、私が携わる業務に関連する科学技術や、研究手法に関して、新たな知見を得ることが出来た。

【ポスター発表】

ポスター発表は、教室を会場として行われた。ポスターパネルの数が多くかなり窮屈な状態であったが、そのおかげで発表者と聴講者の距離が近く、あちこちで活発な意見交換が繰り返されていた。私自身も、いくつかのポスター発表を聴講し、発表者とじっくりと意見交換することができ、関心のあった技術情報を収集することが出来た。



写真 シンポジウムのポスター会場

発表会場には、数名の技術科学大学に在籍する本校卒業生がおり、彼らの活躍する姿も見ることが出来た。